

車種別取付資料

BOX No. 506601

車両情報

トヨタ SAI

AZK10系

1/4ページ

ES-89Light

Type N.L.

平成21年10月～

① プッシュボタンスタートシステム (スマートキー) 付き車 (全車)

Opt.

◎カバーの取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

① 各配線の取り付けについては、2/4ページ～4/4ページをご覧ください。

重要!

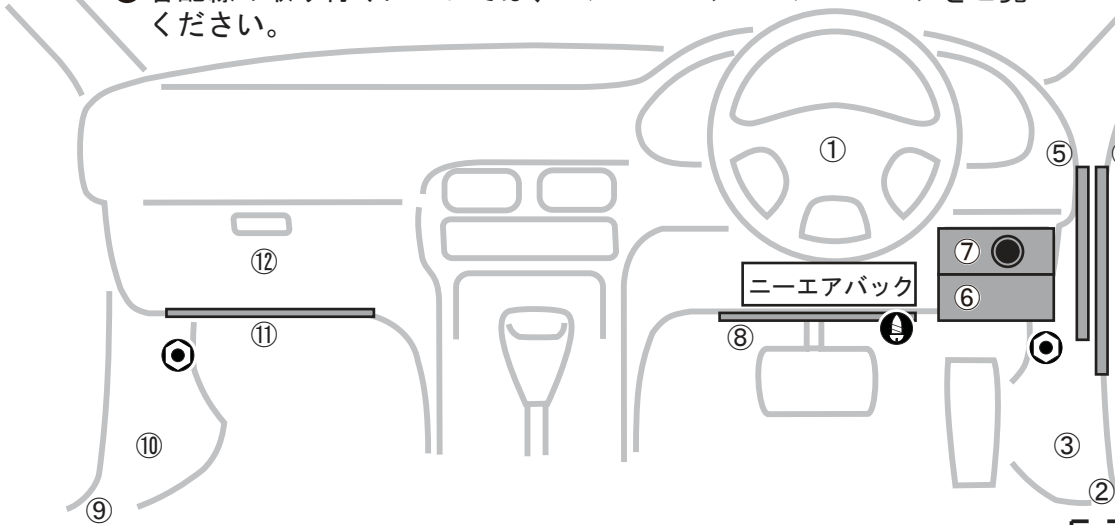
◎作業前に必ず車両の補機(12V)バッテリー(マイナス端子)を外し、3分間放置してください。

※エンジンスイッチ裏側の接続作業と、専用ハーネスの取り付け作業(必須)を行うためには、下記の部品を順番に外してください。

●補機(12V)バッテリーは、ラゲージルーム下部(運転席側)のカバー内にあります。…エンジンルーム内にはありません。

●補機バッテリーを接続したままの状態、車両側のカプラの抜き差し(カバー類の脱着作業時等)を行うと、取り付けが完了して復元後にパワースイッチで車両のハイブリッドシステムを始動してシフトレバーを操作すると、メーター内右側のマスターウォーニング(!マークのオレンジ色の表示)が点灯して警告が出ます。車両側のECUにはエラーログ(ダイアグコード)が記憶され残ります。…ログは消えません。必ずバッテリー(マイナス端子)を外し、3分間放置してから作業を行ってください。

●補機バッテリー(マイナス端子)の接続は、必ず全ての接続作業が完了した後で行ってください。



① カバー類の取り外し方 (助手席側)

※左サイドカバー内への接続作業を行うためには、下記の部品を順番に外してください。

⑨左サイドステップカバーを外す。…ツメ7箇所およびクリップ4箇所ガイド。

⑩左サイドカバーを外す。…樹脂ナット(1個)、ツメおよびクリップ。

① カバー類の取り外し方 (グローブボックス裏)

※グローブボックス裏への接続作業を行うためには、下記の部品を順番に外してください。

⑪アンダーカバーを外す。…ツメ3箇所およびガイド2箇所。

⑫グローブボックスを外す。…先に左側のダンパーフックを先に外すこと。

① カバー類の取り外し方 (運転席側)

※エンジンスイッチ裏側の接続作業と、専用ハーネスの取り付け作業(必須)を行うためには、下記の部品を順番に外してください。

※①コラムカバーは、フットブレーキ右上カプラ(4P)の配線作業スペース確保のため、外して作業することをお勧めします。なお、コラムカバーのみ、補機バッテリーを外す前に外してください。…ハンドルを回さないと、正面のツメが外せないため。

①コラムカバーを外す。…コラムカバー(下)を左右から押し、左右のツメを先に外し、最後にハンドルを回して左右正面の穴にマイナスドライバーを挿入して正面のツメを外しコラムカバー(下)を外す。

②右サイドステップカバーを外す。…ツメ7箇所およびクリップ4箇所ガイド。

③右サイドカバーを外す。…樹脂ナット(1個)、ツメおよびクリップ。

④フロントドアオープニングトリムカバーを外す。…ツメ4箇所およびガイド。

⑤インストルメントサイドパネル(右)を外す。…ツメ、クリップ2箇所およびガイド2箇所。

⑥パネルSUB-ASSYを取り外す。…ツメ5箇所およびガイド。

⑦パワースイッチ(一体)のカバーを外す。…ツメ5箇所。

⑧アンダーカバーを外す。…ビス1本。

止めネジ等



車種別取付資料

BOX No. 506601

車両情報

トヨタ SAI

AZK10系

2/4ページ

ES-89Light

Type N.L

平成21年10月～

① プッシュボタンスタートシステム (スマートキー) 付き車 (全車)

Opt.

① 注意事項

- ・スマートキータイプのエンジンイモビライザーシステムが装着されています。
- ・取り付けできるエンジンスターターは、プッシュスタート専用モデルのES-89 ProLight II PSi (商品コード: ESL40) のみ。
- ・PSIO04取付ハーネスを使用します。
- ・オートチェック車認識設定のあとスマートキーの登録作業が続けて必要になります。
- ・詳細は、取扱説明書を参照してください。

① CN2ハーネスの各配線の取り付けは3/4ページを、セキュリティ機能等を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合のドア検出配線方法は、4/4ページをそれぞれ参照してください。

① Pポジション配線して、フットブレーキで行う。(3/4ページ参照)

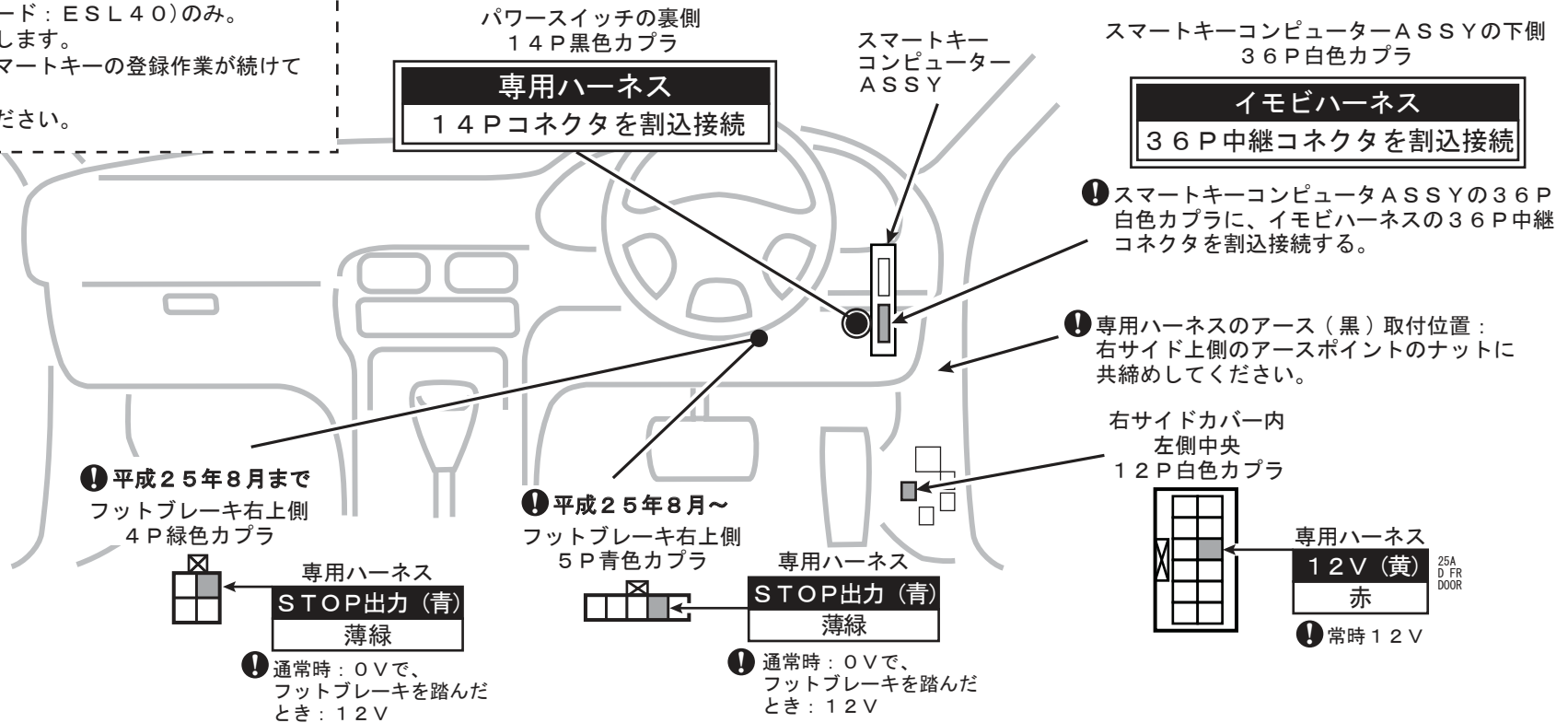
オートマチック車認識設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
 - ② リモコンでSTOPを押す。
 - ③ 車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
 - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
 - ⑤ 設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色



パワースイッチの裏側
14P 黒色カプラ

スマートキー
コンピューター
ASSY

スマートキーコンピューターASSYの下側
36P 白色カプラ

専用ハーネス
14Pコネクタを割込接続

イモビハーネス
36P中継コネクタを割込接続

① スマートキーコンピューターASSYの36P白色カプラに、イモビハーネスの36P中継コネクタを割込接続する。

① 専用ハーネスのアース(黒)取付位置: 右サイド上側のアースポイントのナットに共締めしてください。

右サイドカバー内
左側中央
12P 白色カプラ

① 平成25年8月まで
フットブレーキ右上側
4P 緑色カプラ

① 平成25年8月～
フットブレーキ右上側
5P 青色カプラ

専用ハーネス
STOP出力(青)
薄緑

専用ハーネス
12V(黄)
赤

① 常時12V

① 通常時: 0Vで、フットブレーキを踏んだとき: 12V

① 通常時: 0Vで、フットブレーキを踏んだとき: 12V

専用ハーネス
T133S

① 取り付け方法

- ① 専用ハーネスの14P中継コネクタを、上記のカプラに割込接続する。
- ② イモビハーネスを上記の36Pカプラに割込接続する。
- ③ 黄色/青色の2本をそれぞれエレクトロタックを使用して上記の場所に接続する。(あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください。)
- ④ アース(黒色)を、指定位置に固定する。
- ⑤ 10P赤色コネクタをリレーユニット(受信機)のCN1に接続する。
- ⑥ 3Pコネクタをイモビハーネスの3Pへ、6PコネクタをCN-3からの6Pカプラに接続する。

車種別取付資料

BOX No. 506601

車両情報

トヨタ SAI

AZK10系

3/4ページ

ES-89Light

Type N.L.
Opt.

平成21年10月～

① プッシュボタンスタートシステム (スマートキー) 付き車 (全車)

① 特有の注意事項

- ① セキュリティ機能、またはオートロック機能を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合は、CN2のドア検出配線(紫)は、別売のドア信号検出ユニットII (商品コード: EP131) を使用して、必ず4/4ページの指定したとおりに接続してください。
なお、全てのドア開閉検出を行わない場合は、運転席ドア線(本ページに記載)に接続してください。
- ② エンジンスターターでアイドリング中は、スマートキーの操作等でのドアロック/アンロックは作動しません。また、エンジンスターターによるアイドリング停止後は、スマートキーの操作(ドアノブを握る)でアンロックはできません。…リモコンのSTOP操作でエンジンを止めてからキーレスエントリーでアンロックをしてドアを開けてください。
なお、Lightのリモコンによるアンロック操作は、アイドリング中も停止後も可能です。

① Pポジション配線して、フットブレーキで行う。

オートマチック車認識設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤ 設定完了
※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(受信機CN2線色)

車両配線色

- ① CN2のPポジション配線(青)を必ず接続してください。
また、オートマチック車設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。

- ① 平成25年8月まで
フットブレーキ右上側
4P緑色カプラ



- ① 通常時: 0Vで、フットブレーキを踏んだとき: 12V

- ① 平成25年8月～
フットブレーキ右上側
5P青色カプラ



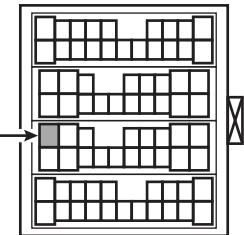
- ① 通常時: 0Vで、フットブレーキを踏んだとき: 12V

コラム下側
12P黒色カプラ



- ① セキュリティ機能を使用するのみ配線

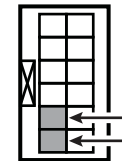
右サイドカバー内
左側一番上
76P白色カプラ



- ① 運転席ドアの開閉のみ検出



右サイドカバー内
左側中央
12P白色カプラ



車種別取付資料

BOX No. 506601

車両情報

トヨタ SAI

AZK10系

4/4ページ

ES-89Light

Type N.L.
Opt.

平成21年10月～

① プッシュボタンスタートシステム (スマートキー) 付き車 (全車)

① セキュリティ機能、またはオートロック機能を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合は、別売のドア信号検出ユニットⅡ (商品コード: EP131) を使用して、CN2のドア検出配線 (紫) は、必ず下記の4箇所に分岐接続してください。

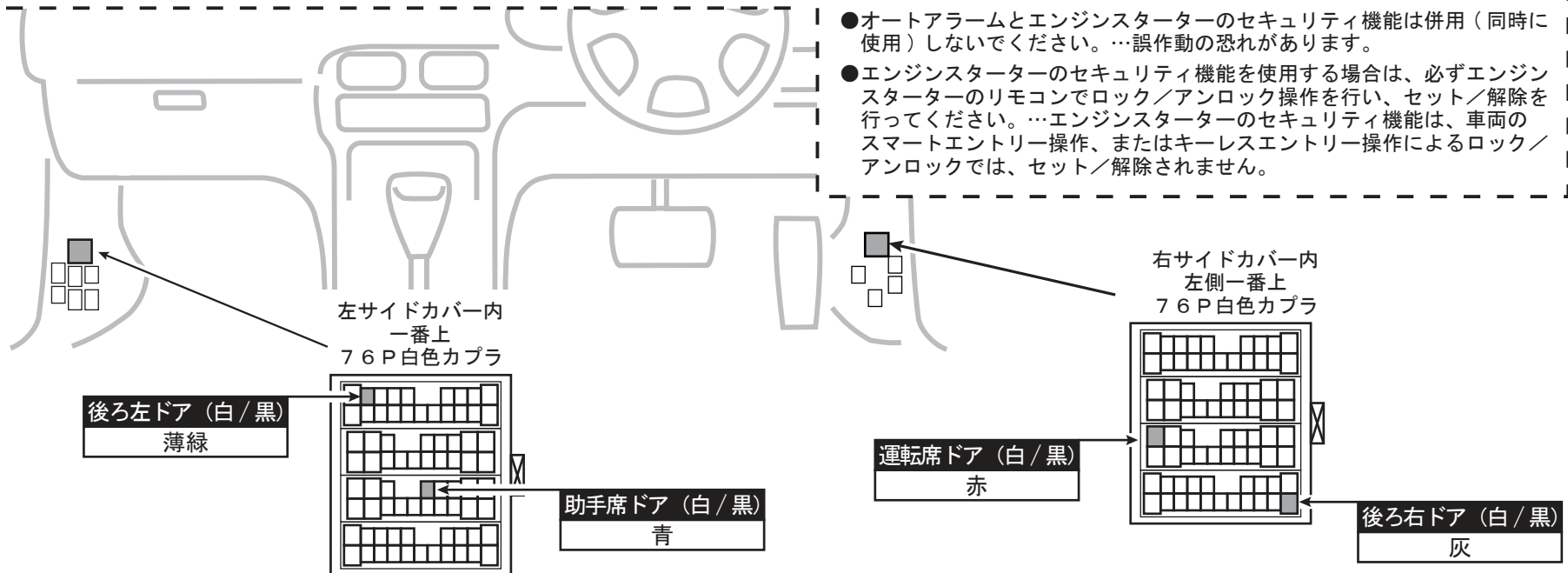
① 特有の注意事項…上記に該当する場合

※CN2のドア検出配線を、必ず本ページで指定された位置に接続してください。
※ドア検出配線を、指定された箇所以外の場合に接続された場合、以下の機能等が使用できません。

- ①セキュリティ機能は、使用できません。
- ②オートロック機能は、使用できません。

① 純正オートアラームについての注意事項 (全車)

- 車両に装着されているオートアラーム (盗難発生警報装置) は、エンジンスターターでのドアロック動作では、セットされません。
…基本的には、エンジンスターターのセキュリティ機能を使用してください。
- 車両のオートアラームを使用する場合のみ、必ず車両のスマートキー等でロック/アンロック操作を行い、セット/解除を行ってください。
- オートアラームとエンジンスターターのセキュリティ機能は併用 (同時に使用) しないでください。…誤作動の恐れがあります。
- エンジンスターターのセキュリティ機能を使用する場合は、必ずエンジンスターターのリモコンでロック/アンロック操作を行い、セット/解除を行ってください。…エンジンスターターのセキュリティ機能は、車両のスマートエントリー操作、またはキーレスエントリー操作によるロック/アンロックでは、セット/解除されません。



配線内容 (受信機CN2線色)

車両配線色